

「各国の社会保障施策をテストする」(やまだ塾)

アメリカ編の解答

(2010年5月24日掲載開始)

(最新の更新:6月15日)

1 自己, 州	2 医療	3 福祉から就労	4 老齢・遺族・障害, 医療, 扶助	5 OASDI, 賦課
6 メディケア	7 メディケイド	8 65歳	9 18, 要扶養児童家庭扶助	10 ○
11 医療保障	12 老齢・遺族・障害年金	13 連邦, 10	14 社会保障, 12.4	15 65
16 1億6,200,5,890	17 民営	18 オバマ	19 企業	20 事業主
21 1980, 401(k)	22 ○	23 2000, 2006	24 キャッシュバランス	25 ○
26 ユニバーサル・セービング・アカウント	27 ×(高齢者のみ→高齢者および障害者)	28 ×(40%以上を占める→20.3%を占める)	29 ○	30 1965, 4,300
31 ○	32 2006	33 ○	34 1965, 4,260	35 ×(カバーしない→長期ケア(介護)もカバーする)
36 4,630	37 児童の医療保険プログラム, 2013	38 「Healthy People 2000」	39 500, 予防と治療	40 たばこ製品センター
41 プライマリケア, プライマリケア	42 独立, オープン	43 アメリカ病院協会	44 94, 290	45 包括的
46 貧困家庭一時扶助, 補足的所得保障, メディケイド, GA	47 勤労所得税額, 連邦政府直轄, 州政府	48 貧困家庭, 就労	49 給付	50 5, 396, 344
51 現金, 障害者, 760, 上乗せ	52 ○	53 メディケア, メディケイド	54 アメリカ高齢者	55 予防, ワンストップ

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2010 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2010 Shunsaku Yamada. All rights reserved.